



写真6-4 VFDにlcdprocの表示をしたところ

● 使用方法

6-2項のグラフィック液晶のときと同じようにインストールしてください。設定は、`/etc/lcdproc/LCDD.conf`の`sed1520`セクションで、

`/etc/lcdproc/LCDD.conf`

```
Device=/dev/ttyUSB0
type=VF140X32F
FontPath=/usr/lib/lcdproc/misaki.bdf
SPeed=38400
```

と指定します。Deviceは、使用するUSBシリアルポートを指定してください。写真6-4のようにグラフィック液晶と同様にlcdprocの表示ができます。

6-4 LCD-stuffを使ってみる

● lcd-stuffとは

lcdprocのクライアントにlcd-stuff^(*)があります。lcd-stuffは、Bernhard Walleさんが開発しているフリーソフト(GPLライセンス)で、電子メールの情報表示、RSSフィードの表示、天気予報の表示、Music Player Daemon(MPD、音楽再生ソフト)のコントロール、MP3ファイルのプレー

(*) <http://lcd-stuff.berlios.de/>

ヤへのコピー、MPlayer(動画再生ソフト)のコントロールの機能があります。

● libxml をインストールする

Andrea Marchesiniさんのページ^(*5)から、libxmlのソースをダウンロードし、ダウンロードしたアーカイブを展開し、コンパイルします。

```
tar xzvf libxml-0.18.0.tar.gz
cd libxml-0.18.0
./configure
make
```

rootになって、インストールします。

```
su
make install
```

● libmrss をインストールする

libcurlが必要なのでインストールします。

```
apt-get install libcurl3 libcurl3-dev
```

Andrea Marchesiniさんのページから、libmrssのソースをダウンロードし、ダウンロードしたアーカイブを展開し、コンパイルします。

```
tar xzvf libmrss-0.18.0.tar.gz
cd libmrss-0.18.0
./configure
make
```

rootになって、インストールします。

```
su
make install
```

● taglib をインストールする

tagLibのページ(作者はScott Wheelerさん)^(*6)から、TagLib 1.4をダウンロードし、適切なディレクトリで、展開、コンパイルします。

```
tar xzvf /home/kurobox/archives/taglib-1.4.tar.gz
cd taglib-1.4
./configure
make
```

rootになって、インストールします。

(*5) <http://www5.autistici.org/bakunin/codes.php>

(*6) <http://develoPer.kde.org/~wheeler/taglib.html>